

年末手当

JR東海・JR貨物が回答

職場からの運動の継続を!



国鉄労働組合 東海エリア本部
東京都港区新橋5-15-15
発行責任者 渡邊良成
編集責任者 高木 宏
交通ビル4階

10月22日にJR東海対して『年末手当』について申し入れて以降、3回の交渉を行ってきました。11月9日、JR東海会社から、「2.95ヶ月(支給日、12月10日以降)の回答がありました。

JR貨物とは4回の交渉を行い、11月15日「1.59ヶ月(支給日、12月6日)の低額回答がありました。ジェイアール東海バスの交渉は、11月8日に国労が趣旨説明を行い、現在交渉中です。

旅客 回答に対する判断

東海本部は、JR東海会社が回答した2.95ヶ月に対して「安全・安定輸送に努力してきた社員に報いての判断」については評価できるものの国労要求は、5ヶ月に達していないことや、交渉の中で国労が主張した、組合員や家族を取り巻く様々な状況等の内容が加味されたと言い難く不満であるとして、持ち帰り検討としました。東海本部は検討した結果、補償措置額が基準額に含まれていることや、年末をむかえる社員や家族の生活を考慮し、11月14日に妥結しました。

<参考>

・35才ポイント

基礎給は315,000円

支給額は92.9万円

(*支給額は百円単位を四捨五入して万単位で表示)

・35才ポイント基礎給の内訳

基本給	271,900円
調整手当	26,200円
扶養手当	16,900円
役付手当	0円
補償措置額	0円

貨物 赤字を理由に 手当を抑制するな

国労本部は、JR貨物会社と年末手当の4回交渉を行なってきました。

会社は交渉の席上、「厳しい経営環境にある中で、昨年の年末手当より厳しくならざるを得ない」「会社としてはやるべきことはやってきたが、赤字を前提にして、利益剰余金は取り崩すことはできない」と主張し続けてきました。

国労は、「厳しい労働環境の中で日々業務を遂行している今こそ、社員の生活環境改善に真摯に目を向け、国労の要求に応えるべき」と強く主張してきました。

しかし、回答は、1.59ヶ月の低額であり、席上で強く抗議し、11月22日までの抗議行動を行うことを指示しています。

バス 社員の努力に 応えよ!

11月8日、ジェイアール東海バスに対して、国労が趣旨説明を行いました。

主な内容は、「年末手当は、生活給としての意味合いが強い。この間ベースアップがない為、生活の維持向上が必要。また、消費税の増税や社会保障費の負担増、ガソリンをはじめとする石油製品や電力料金、小麦や大豆製品の値上げ等、生活と密着する税や商品の相次ぐ値上げで家計は大変。過密した高速道での長時間労働や深夜にわたる過酷な運転業務を行っている。社員の努力に応えよ」と主張しています。

会社は、「経営環境は厳しいものがある。貴側の主張を検討し、今後数回の交渉を考えている」と答えています。



年末手当は、生活給

現在ジェイアール東海バスと交渉中です。満額獲得に向け、通年闘争である「職場三大要求」運動を継続し、職場と交渉が一体になった運動を展開しよう。

入院、地震、火災、交通事故… 一度も経験しない人はいない。

自分の身に起こってからでは遅いのが災害です。何事も備えあれば憂いなし。あなたや家族の幸せを自然災害や人災から守るために、しっかり組み合わせて幅広く保障します。



家族の幸せを災害から守る

火災共済/地震風水害共済/交通災害共済/生命共済/入院共済

契約引取団体: 東海安田生命保険株式会社

11・5

利用者の声を中部運輸局へ

東海本部と名古屋・静岡両地本が加わる共闘組織「東海の会」は、5日に中部運輸局に利用者アンケートにもとづく要請を行いました。今年の利用者アンケートは、この1～2年、JR東海が駅の無人化を進めており、名古屋・静岡地本が、駅無人化の対象駅や線区にビラを配布しました。

アンケートは、昨年より多い472通の返信があり、広く、ていねいに配布した取り組みが返信を引き上げています。



東海の会の要請を受ける中部運輸局

今年の利用者アンケートでは、この間意見として寄せられた駅ホームの安全性を質問項目としたところ「ホームで列車に触れ、同僚が右腕を失った」など、身近で感じている危険について多くの意見が寄せられました。対策として転

落防止柵やホームドアの設置を求める声が多くあり、あわせてホーム上に駅員を配置する要望が多くありました。

返信のハガキには、鉄道への不満やお願いがびっしりと書き込まれており、JR東海への期待、ダイヤの改善を求める声が多く出されています。

この声を活かし、職場の労働条件を改善し要員増等につなげる取り組みが必要です。

行政も働きかけを

11月5日、寄せられた要望を13項目にまとめ「JR東海の安全とサービスの向上について」と題して、中部運輸局に国労や建交労、静岡、愛知、



活発な議論が交わされる

震災を教訓とした防災計画の問題点、無人駅の増加による乗務員

岐阜、三重の各県代表が要請を行いました。

要請内容は、JR発足の経緯にたち、在来線の安全とサービスの向上をはかるよう、行政として働きかけを強めることを訴え、中部運輸局は意見は承ったと回答しました。

乗務員・貨物協議会が委員会開催

東海本部の乗務員協議会と貨物協議会は、定期委員会を開催し、11年度の経過承認と12年度の活動方針を決定しました。

乗務員協第12回委員会

乗務員協議会委員会は11月5日、静岡地本会議室で開催され、冒頭、52才で急逝された宮地勝美さん(大二輪)の黙とうを行いました。討議では、東日本大

への過度の負担、休日労働の解消、年休の取得、予備問題等について意見が出ました。集約として「安全問題について改善を求める。今後も問題の洗い出しと精査を行い交渉に必要な調査活動を行う。また、全国の運輸職協、車掌分科と協力して労働条件の改善を目指す」等として、方針を決定しました。

貨物協第26回委員会

鈴木議長はあいさつで、社員と家族に犠牲を強いる貨物会社



中部運輸局に要請文を渡す

アンケートで改善

この利用者アンケートを毎

年取り組むなかで、さまざまな改善が実現しています。先月には、危険と指摘し続けてきた中央線金山駅では、ホームの危険箇所となっていた階段付近を降車専用スペースにするなどの新しい試みもはじまっています。JR東海にも要請を送り、利用者等から様々な反響が広がっています。

(名古屋地本・伊藤)



鈴木議長あいさつ

の姿勢を批判し、年末手当獲得の闘いと組織拡大を結合させ全ての職場から行動を起こすことを提起し、自らもその先頭に立つ決意を述べました。

委員からは「出向先の労働条件改善、嘱託社員の賃金改善、高齢者の職種確保、頻繁に行われる臨時作業の実態、次期ダイヤ改正、投光型学習版の活用策」などの意見が出され、「様々な問題については支社交渉を通じて解決を図りたい」と答弁し、方針が決定しました

「がん」の保障 < 生きるためのがん保険 Days(デイズ) >		「生きる」を創る。Afiac	
保険期間: 終身(抗がん剤治療特約は10年更新) 契約年齢: 0歳~80歳、スタンダードプラン 入院給付金日額10,000円の場合		生きるためのがん保険DAYS(デイズ) スタンダードプラン	
初めて診断確定されたとき	がんの場合 一時金として 100万円 上皮内新生物の場合 一時金として 10万円	◆月払保険料(団体取扱) (2011年4月1日現在) 入院給付金日額10,000円 定額タイプ保険料 払込期間: 終身(抗がん剤治療特約は10年更新)	
入院したとき	入院給付金 1日につき 10,000円	35歳	45歳
通院したとき	通院給付金 1日につき 10,000円	男性	3,656円 5,608円 9,360円 15,190円
手術したとき	手術治療給付金 1回につき 20万円	女性	3,734円 5,274円 6,864円 9,048円
放射線治療を受けたとき	放射線治療給付金 1回につき 20万円	<抗がん剤治療特約>の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。	
抗がん剤治療を受けたとき	抗がん剤治療を受けた月ごとに 1カ月 (すべての保険期間を通じて通算600万円まで) 乳がん・前立腺がんのホルモン療法のと き 5万円	<募集代理店> アベニール株式会社 AF007-2011-0186 4月25日 TEL: 03-3437-6810 FAX: 03-3437-6822 〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5交通ビル3F <引受保険会社> アフラック 東京第三法人営業部 〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル 当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き コールセンター 0120-5555-95	
訪問面談サービスと専門医紹介 (このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです)	プレミアムサポート		

◎詳しくは、パンフレット(契約概要)をご覧ください。